

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 エネルギー機械コース 教授 氏名 石川 寿敏

項 目	取 組 状 況
教 育	◆ 令和4年度担当科目 情報1（1年）、総合工学実験実習Ⅱ（2年）、制御工学（5M）、機械システム実験Ⅱ（5M）、卒業研究（5M）、技術と文化（F2） ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） ・機械システム実験Ⅱ（5M）において学生の理解度が弱いと思われる事項（時定数や有効数字の桁数）について、テキストに説明を追加掲載するとともに、実験後の課題に関しては何を為して欲しいか分かりやすく表現を改め改善した。 ◆ 特記すべき教育方法の実践例 ・技術と文化（F2）では、毎回講義内容に対する意見や見解を記述させ、次回授業時に各学生から出された意見、見解を集約してプリント配布するとともに moodle 上にも置いておくことで、他者の意見や見解がわかるようにした。 ◆ その他
研 究	◆ 令和2～4年度における研究業績（過去3年度分） ■ 学術論文執筆 ■ 学術講演会での発表 ◆ 令和2～4年度における外部資金獲得状況 ◆ その他
社会貢献	◆ 令和2～4年度における公開講座・出前授業の取組状況 令和3年度機械システムコース公開講座「エンジンの組み立て」R3/11 令和4年度エネルギー機械コース公開講座「エンジンの組み立て」R4/08 令和4年度エネルギー機械コース公開講座「モータの製作」R4/11 ◆ 令和2～4年度における学会などでの委員 ◆ その他